

# 予 算 要 求 資 料

令和2年度3月補正予算 支出科目 款：農林水産業費 項：農業費 目：農業振興費

## 事業名 **新**おうちで農業フェスティバル開催事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

農政部 農産物流通課 地産地消係 電話番号：058-272-1111 (内 2854)

E-mail: [c11444@pref.gifu.lg.jp](mailto:c11444@pref.gifu.lg.jp)

### 1 事業費 補正要求額 4,000 千円 (現計予算額：0 千円)

#### <財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財産 収入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
現 計 予 算 額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補 正 要 求 額	4,000	0	0	0	0	0	0	0	4,000
決 定 額									

### 2 要求内容

#### (1) 要求の趣旨 (現状と課題)

- ・岐阜県農業フェスティバルは、毎年10月末に開催し、2日間で約18万人の方に来場いただく県下最大級の農業イベントであるが、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から岐阜県農業フェスティバル実行委員会において中止が決定された。
- ・農業フェスティバルは中止となったが、農業者等からは販売機会の創出の要望があった。
- ・そのため、農業フェスティバルのこれまでの実績と知名度を活かして、農業フェスティバルの出展者(R1)を紹介する特設ページの開設及びコラボ企画「農フェスセット」の販売により、岐阜県農業の魅力を発信する。

#### (2) 事業内容

- ・特設ページの作成
- ・農フェスセット(3,000円相当またはそれ以上、送料無料)の販売  
※送料を県が負担

#### (3) 県負担・補助率の考え方

県農業の魅力を発信すること及びコロナ禍で販売機会を失った農業者等を支援することは県の重要施策であり、県負担は妥当

(4) 類似事業の有無  
なし

### 3 事業費の積算内訳

(千円)

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	4,000	特設ページ開設 (1,000) 農フェスセット販売委託 (3,000)
合計	4,000	

#### 決定額の考え方

### 4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

ぎふ農業・農村基本計画

(2) 後年度の財政負担

新型コロナウイルス感染症に関する緊急対策のため、後年度負担なし

# 事業評価調書（県単独補助金除く）

<input checked="" type="checkbox"/> 新規要求事業
<input type="checkbox"/> 継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

（事業目標）

- ・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
- ・農業フェスティバルのこれまでの実績と知名度を活かして、農業フェスティバルの出展者（R1）を紹介する特設ページの開設及びコラボ企画「農フェスセット」の販売により、岐阜県農業の魅力を発信する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前	指標の推移	現在値	目 標	達成率
紹介事業者数	0	/	/	242	/
農フェスセット販売数	0	/	/	60	/

## 2 事業の評価と課題

（事業の評価）

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い、△：必要性が低い</li> </ul>
（評価）  ○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県農業フェスティバルは、毎年約18万人の方に来場いただく県下最大級の農業イベントである。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止が決定されたが、これまでの実績と知名度を活かして県農業の魅力を発信すること及びコロナ禍で販売機会を失った農業者等を支援することは重要であるため、県の経費負担は妥当。</li> </ul>
（評価）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおり又はそれ以上の効果が得られている、△：まだ期待どおりの成果が得られていない</li> </ul>
（評価）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている、△：向上の余地がある</li> </ul>

(今後の課題)

- ・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項

(次年度の方向性)

- ・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか
  - ・ 次年度は、通常開催を予定しているが、新型コロナウイルス感染症終息又は共生の見通しが立たない状況であれば継続が必要と考える。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	
組み合わせて実施する理由や期待する効果 など	